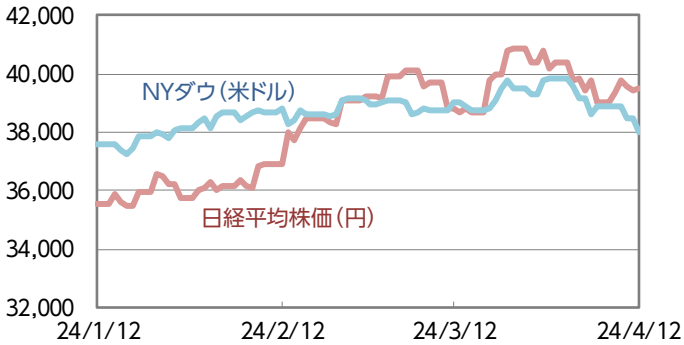


■先週の市場の動き

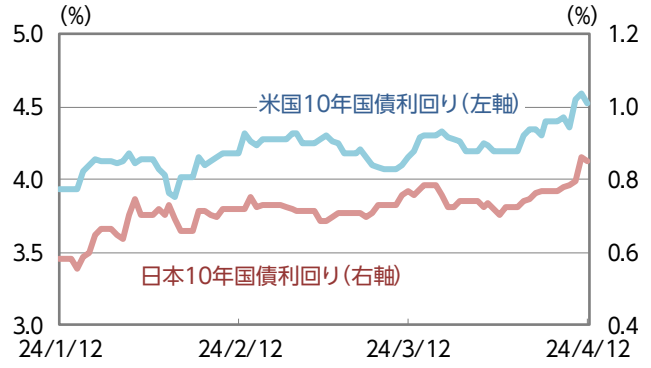
米国株式は続落。米CPI(消費者物価指数)が上振れたことや、FRB(米連邦準備理事会)高官の発言により利下げ観測が後退、相場を押し下げた。週末には、中東情勢の緊迫化による地政学リスクや、原油価格の高止まりによるインフレ長期化懸念から売りが一段と強まった。一方、新商品に関する報道のあったアップルの上昇などがハイテク株の支えとなった。

■株式市場



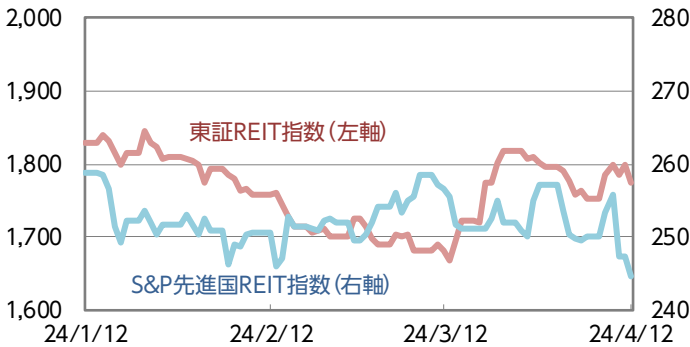
国内株式は反発。前週に大幅下落していたことや、円安・米ドル高が加速したことから買戻しが優勢。一方、米国株式が下落したことや、日銀の利上げ観測が強まっていることから上値は抑えられた。

■債券市場



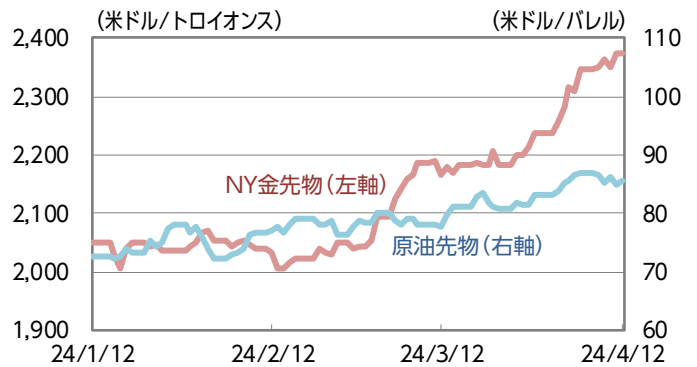
米国10年国債利回りは上昇。米利下げ観測の後退で、債券への売りが強まった。日本10年国債利回りは、米金利の先高観や日銀の追加利上げ観測により上昇。

■REIT市場



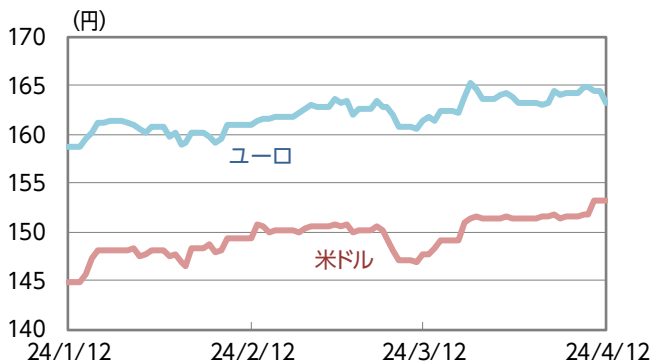
国内は反発。国内株式が上昇したことなどを背景に底堅い展開。海外は続落。

■コモディティ市場



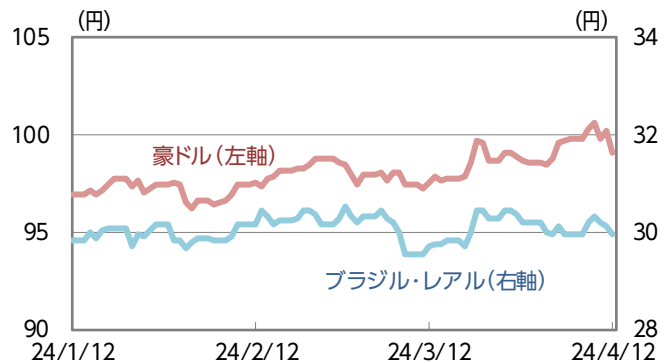
原油は反落。米国の高金利環境の長期化による需要の伸び悩み観測で売りが出た。金は連日で最高値を更新、3週連続の上昇。中東情勢の緊迫化からリスク回避の買いが強まった。

■為替市場(米ドル/円、ユーロ/円)



米ドル/円は上昇。約34年ぶりとなる153円台に上昇。日米金利差拡大から円売り・米ドル買いが進行。一方、政府・日銀による円買い介入への警戒から円売りは限られた。ユーロ/円は反落。

■為替市場(豪ドル/円、ブラジル・リアル/円)



豪ドル/円は反落、ブラジル・リアル/円は反発。

※原油先物はニューヨーク・マーカンタイル取引所 WTI先物価格(信頼できると判断したデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成)

## ■主要指数の動き

	先週末	騰落率		
	4/12	1週間	1カ月	3カ月
日経平均株価	39,523.55	1.36%	1.87%	11.09%
TOPIX	2,759.64	2.11%	3.85%	10.64%
JPX日経インデックス400	24,992.63	2.09%	4.10%	10.68%
米国 NYダウ	37,983.24	▲2.37%	▲2.62%	1.04%
米国 S&P500指数(米ドルベース)	5,123.41	▲1.56%	▲1.00%	7.10%
米国 S&P500指数(円ベース、配当込み)	8,664.93	▲0.62%	2.64%	13.60%
米国 ナスダック総合指数	16,175.09	▲0.45%	▲0.56%	8.03%
英国 FTSE100	7,995.58	1.07%	3.20%	4.86%
ドイツ DAX	17,930.32	▲1.35%	▲0.19%	7.34%
香港 ハンセン指数	16,721.69	▲0.01%	▲2.18%	2.94%
中国 上海総合	3,019.47	▲1.62%	▲1.19%	4.77%
インド S&P BSEセンセックス指数	74,244.90	▲0.00%	0.78%	2.31%
ブラジル ボベスパ	125,946.09	▲0.67%	▲1.35%	▲3.85%
債券関連				
日本10年国債利回り	0.850%	0.080	0.080	0.265
米国10年国債利回り	4.522%	0.120	0.371	0.583
ドイツ10年国債利回り	2.359%	▲0.040	0.029	0.175
米国ハイイールド債券	489.38	▲0.61%	▲0.61%	0.25%
その他				
東証REIT指数	1,775.67	1.25%	5.61%	▲2.97%
S&P先進国REIT指数	244.56	▲2.19%	▲4.68%	▲5.47%
S&P香港REIT指数	176.27	▲4.85%	▲14.29%	▲24.53%
S&PシンガポールREIT指数	264.77	▲2.28%	▲1.94%	▲9.85%
ブルームバーグ商品指数	102.93	0.03%	4.83%	5.07%
NY金先物	2,374.10	1.22%	9.60%	15.72%
アレリアンMLPインデックス	2,093.65	▲3.50%	▲0.76%	9.01%

	先週末	変化率		
	4/12	1週間	1カ月	3カ月
米ドル	153.23	1.06%	3.76%	5.76%
ユーロ	163.13	▲0.72%	1.10%	2.82%
英ポンド	190.75	▲0.45%	0.97%	3.29%
豪ドル	99.06	▲0.69%	1.55%	2.22%
カナダ・ドル	111.33	▲0.21%	1.71%	2.91%
ノルウェー・クローネ	14.06	▲0.50%	0.17%	▲0.15%
ブラジル・リアル	29.95	0.06%	0.84%	0.37%
香港ドル	19.56	0.97%	3.62%	5.54%
シンガポール・ドル	112.60	0.17%	1.60%	3.48%
中国・人民元	21.17	1.05%	2.96%	4.74%
インド・ルピー	1.84	0.84%	2.80%	5.28%
インドネシア・ルピア	0.97	1.19%	2.08%	3.76%
トルコ・リラ	4.73	0.08%	2.94%	▲1.75%
南アフリカ・ランド	8.13	0.22%	2.72%	4.52%
メキシコ・ペソ	9.21	▲0.08%	4.74%	7.22%

※先週末休場の市場は直近値  
 ※国債の騰落率は利回りの変化幅  
 ※米国ハイイールド債券はCE BofA US・ハイイールド・BB-B・インデックス  
 ※東証REIT指数は配当なし  
 ※S&P先進国REIT指数は除く日本、米ドルベース、配当なし  
 ※S&P香港REIT指数、S&PシンガポールREIT指数は米ドルベース、配当なし  
 ※NY金先物は1トロイオンス当たりの米ドル建価格  
 ※アレリアンMLPインデックスは米ドルベース、配当込み  
 ※インドネシア・ルピアは100通貨単位での表示

## ■主要経済指標

### <国内>

毎月勤労統計調査(2月)	実質賃金は前年同月比▲1.3%。23カ月連続のマイナス。名目賃金は同+1.8%。
景気ウォッチャー調査(3月)	現状判断指数は前月比▲1.5ポイントの49.8。先行き判断指数は同▲1.8の51.2。
消費者態度指数(3月)	前月から+0.5ポイントの39.5。指数は6カ月連続で上昇、2019年5月以来の高水準。
企業物価指数(3月)	前年同月比+0.8%。伸びは前月から加速、2023年10月以来の高さ。
東京都心オフィス空室率(3月)	前月から▲0.39ポイントの5.47%。3年ぶりの低水準。

### <米国>

消費者物価指数(3月)	前年同月比+3.5%。エネルギーが上昇。コア指数は同+3.8%。家賃が高止まり。
生産者物価指数(3月)	前年同月比+2.1%。伸びは前月から拡大。前月比は+0.2%、上昇率は縮小。
消費者信頼感指数(4月、ミシガン大調べ)	前月から▲1.5ポイントの77.9に低下。期待インフレ率は1年先、5年先ともに上昇。

### <中国>

消費者物価指数(3月)	前年同月比+0.1%。伸びは鈍化。食品とエネルギーを除くコア指数は同+0.6%。
貿易統計(3月、米ドル建て)	輸出は前年同月比▲7.5%。輸入は同▲1.9%。貿易黒字は585.5万ドル。

## ■今後の焦点

### 【国内】

日付	イベント
4/15	コア機械受注(2月)
4/17	貿易統計(3月)
4/17	訪日外客数(3月)
4/19	全国消費者物価指数(3月)

### 【海外】

日付	イベント
4/15	米小売売上高(3月)
4/15、16	1-3月期決算発表(米主要金融機関)
4/16	中国実質GDP(国内総生産)成長率(1-3月期)
4/16	中国工業生産指数(3月)
4/16	中国小売売上高(3月)
4/16	中国固定資産投資(3月)
4/16	米鉱工業生産指数(3月)
4/16	米住宅着工件数(3月)
4/17	英国消費者物価指数(3月)
4/18	米中古住宅販売件数(3月)
4/18	1-3月期決算発表(ネットフリックス)

(信頼できると判断したデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成)

## 【投資に関する留意事項】

### ◎投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債など値動きのある有価証券等を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。したがってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をよくご覧ください。

### ◎投資信託に係る費用について

投資信託にご投資いただくお客様には以下の費用をご負担いただきます。

1. 購入時に直接ご負担いただく費用 (1) 購入時手数料 上限 3.85%(税込) (2) 信託財産留保額 上限 0.1%

2. 換金時に直接ご負担いただく費用 (1) 信託財産留保額 上限 0.5%

3. 保有期間中に間接的にご負担いただく費用 (1) 信託報酬 上限年率 2.09%(税込、概算)

※ファンド・オブ・ファンズ形式の場合は、一部を除き、投資信託が投資対象とする投資信託証券の信託報酬等が別途かかります。

※一部の投資信託および投資信託証券には運用実績等に基づき計算される成功報酬額が別途かかる場合があります。この場合、成功報酬額の加算によってご負担いただく費用が上記の上限を超過する場合がありますが、成功報酬額は運用実績等により変動するため、上限額等を事前に表示することができません。

4. その他費用 (1) 上記以外に投資信託の保有期間等に応じてご負担いただく費用(\*)があります。これらの費用は、運用状況等により変動するため、料率、上限額等を事前に表示することができません。

(\*) 監査費用、有価証券の売買・保管、信託事務に係る諸費用、投資信託証券の解約に伴う信託財産留保額、および投資信託が実質的に投資対象とする仕組み債券の価格に反映される費用等

上記の費用の合計額については、お客様が投資信託を保有される期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に表示することができません。

詳細は投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面等でご確認ください。

### 《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、三井住友トラスト・アセットマネジメントが運用するすべての公募投資信託のうち、徴収する夫々の費用における最高の料率(作成日現在)を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、夫々の投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をご覧ください。

### ◆設定・運用は



商 号 三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第347号  
加入協会 一般社団法人投資信託協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会

### 【ご留意事項】

- 当資料は三井住友トラスト・アセットマネジメントが投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ご購入のお申込みの際は最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクを伴います。)に投資しますので基準価額は変動します。したがって、投資元本や利回りが保証されるものではありません。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆様に帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険契約とは異なり預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。また、証券会社以外でご購入いただいた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると判断した各種情報等に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後予告なく変更される場合があります。
- 当資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータに基づき作成したものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 当資料で使用している各指数に関する著作権等の知的財産権、その他の一切の権利はそれぞれの指数の開発元もしくは公表元に帰属します。